



後藤英鵬 書 (県三)

第 34 号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会 北 嶺 会
静岡県富士宮市宮北町230(北高内) 電話(0544)27-2533(代)

編集 北嶺会広報委員会
印刷 (株)きうちいんさつ



北高正門より“北嶺館”をみる



北高の桜並木



県道より

2007 北嶺会総会
ご 案 内

と き:平成19年5月27日(日)
 ところ:クリスタルホール・パテオン
 会 費:5,000円(女性3,000円)

受 付:午後2時
 総 会:午後3時
 懇親会:午後4時

創立七十周年記念事業

北嶺会会長 西川 恒彦



平成三年の全国高等学校総合体育大会相撲会場として

て皇太子殿下行啓の際、校内の施設整備において、中央並木道の整備と舗装が行われ、それに合わせ卒業生有志のご寄付により東・西の門扉を新設し、校訓の碑を作りました。そして、この度の創立七十周年記念事業の最大事業『北嶺館・望月軍四郎記念館』が完成し、母校のシンボルである中央道は見違えるほどの変貌をとげました。

しかしながら、肝心の中央並木道の『さくら』の樹精の衰えは、昨年銀杏の枝を大幅に落としたにもかかわらず止めることができませんでした。七十周年記念式典を迎える今年十一月二日前までには、銀杏を移設し『さくら』の樹精を回復し保植する計画でしたが、募金目標額金一億三千万円に対し、現在の募金総額は金七千二百二十六万一千円(達成率五四・八二%)であり、

未だ中央道と望月軍四郎先生の胸像のある『紅葉山』の整備は手をつけることができておりません。

因みに、本年三月三十一日現在のご寄付者総数は、卒業生(住所不明者を除いた)約一万六千名の内一千四百五十九名(九・二%)、金五千九百三十九万四五百六十八円(九・一三%、五十名)の状態です。昨年七月に、国税庁より寄付金控除の免税期間について、一年延長の認可を頂き役員一同、募金目標額達成に向けて一層の努力をしておりますので、皆様の絶大なるご理解とご協力を切にお願い致します。

話しは変わりますが、今年の新入生は二百四十六名(四十名×六クラス)と、平成二年度の卒業生(四十五名×十一クラス)に比べ半分以下の新入生となりました。常任理事を拝命して今年で二十二年となりますが、その間毎年、同窓会入会式、卒業式、入学式と出席してまいりましたが、平成元年を境に新入生

が減少し、今年は特にその感を強く感じさせられました。北嶺会の運営は卒業時までには在校生が納める一万二千円の終身会費によって運営されていますが、収入が半減した現状では、この『北嶺会だより』の配布も今後見直しをしなければならぬと考えております。また、昭和六十一年度以前の卒業生の皆様には、終身会費の納入をお願いしておりますが、創立七十周年記念事業の寄附金との混同を避けるため、この三年間は終身会費の未納者の方には振込用紙を同封していません。来期からは再開させて頂く予定です。

さて、既にご案内のとおり、昭和十二年十一月十二日文部省より大宮工業学校・大宮商業学校創設の認可を受け、今年十一月二日に創立七十周年記念式典が開催されます。完成いたしました『北嶺館・望月軍四郎記念館』は、昨年五月からは生活館として補習授業、クラブ合宿にと連日使用され、また、タイ国の王立ナワミン高校との国際交流の場としても使用されるなど、母校の発展に大きく寄与しております。現在は、使用に必要な最低限の備品を備え、供用開始をしている状態であり通まず。ただ、先に書きました通

り、県教委との認可内容(当初予定の器具備品及び中央並木道・紅葉山整備事業)は未着工のままの状態となっております。役員一同一層の努力を重ね、目標貫徹に邁進していきます。何卒ご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

一方、遅れておりました武者小路実篤著『望月軍四郎』を元に、時間的誤りや勘違いなどを精査修正し時代背景を書き加えた上での章立とし現代かな使いとして復刻した『評伝・望月軍四郎』は、昨年五月下旬に完成いたしました。改めて、望月軍四郎先生のご生涯に触れさせて戴きますと、先生の育英家としての生涯は、現在の経営者の手本となり、是非ともお読み戴きたいと思っております。又、総会当日、同書籍及び「七十周年史」の頒布を計画しております。

七十周年記念式典は、富士宮市文化会館において執り行い、式典後は里見浩太郎氏の講演(在学生へのメッセージ)並びに公演を行い、夜間は一般市民を対象に公演をして頂く計画を、現在詰めております。今年十一月二日の記念式典には、多くの卒業生のご来駕をお待ち致しております。

朝霧高原の自然



朝霧乳業株式会社

富士宮市人穴 203-33

TEL(0544)52-0333 FAX(0544)52-0801

NBC 株式会社

代表取締役 社長 西川 恒彦

昭和33年度商業卒

西川商事株式会社

代表取締役 会長 西川 恒彦

昭和33年度商業卒

副会長 渡辺俊六氏を悼む

『七十周年記念事業』が決定し県教委の採納証明書の認定を受けたあと、渡辺俊六君が「大口の募金は西川と俺がやる以外集まらないぞ」と、二人で募金目標額の内金五千万円を最低でもやり抜く話をして、毎週月曜日から金曜日までほとんど連日先輩諸兄を訪問しお願いしていた、昨年二月二十二日に何時も約束時間とおりに見える渡辺俊六氏が見えず、翌朝青い顔をして「昨日腹が痛くて寝ていた、今日もダメだ」と来社頂き、その夜に再発し二十四日早朝入院し、五ヶ月半後の八月七日には帰らぬ人となってしまいました。

在学中・卒業後において、お互いに励まし・競い合いした親友を亡くす悲しさは、弔辞に表すことはとてもできませんでした。彼は、北嶺会の常任理事となつたのは私より早く彼が私を推薦し、以後亡くなるまで共に常任理事として過ごしてきました。

七十周年記念事業が決定した後「最低でも北嶺館の不足資金だけは募集しなくては」との彼の意気込みは凄まじく、二人の目標額金五千万円を集めたら、あとは後輩に任せて二人で毎月海外旅行に出かけようと言うのが口癖で、いま想えば自分の死を予感していたのではないかと考えてなりません。彼が居なくなつてから募金に一人出て行く時、隣に彼が座って居る様な気がしてなりません。

彼の体力・知力・行動力はすばらしく、五十周年の記念事業でもっとも若い理事として遺憾なくその能力を発揮し、何事にも一生懸命で、母校にかける思いは誰よりも強かった人でありました。その彼の想いを実現させるためにも、七十周年記念事業は計画とおりに実現しなくてはならないと心に誓っております。

それにしても、この大切な時期に、北嶺会として大きな人材を失ってしまい慙愧に堪えません。副会長渡辺俊六様、安らかに眠り下さい。

北嶺会総会 & 懇親会

平成十八年五月二十八日（日）、十八年度北嶺会総会と懇親会がペアステージ・ノイを会場に、大勢の同窓生・恩師の出席のもと盛大に行われました。



会長あいさつ



清水銀行様より航空写真贈呈

17年度会計報告

収入の部	
入会金	3,424,000
会費	648,000
雑収入	605,102
繰越金	2,996,195
合計	7,673,297
支出の部	
事業費	1,532,875
運営費	2,269,903
管理費	434,004
収支剰余金	3,436,515
合計	7,673,297

特別会計

記念品積立金 1,044,891



懇親会風景



総会会場風景



乾杯



当番幹事あいさつ

司法書士 行政書士 加茂哲三事務所
(S40年度商卒)

富士宮市大宮町9-7
TEL (0544) 27-5599(代)

住む人の心にしみる木の香り

株式会社 マルダイ

代表取締役会長 深澤 一元
昭和28年度商業卒

中野嘉彦税理士事務所

税理士 中野 嘉彦
(S39年度卒)

〒417-0204 静岡県富士市入山瀬4丁目13番32号
TEL (0545) 71-2194
FAX (0545) 71-2193

北嶺会 入会式

入会にあたり

平成十八年度三年生一同代表
祖父江 紗 季

日差しは日ごとに春めき、中央道やグラウンドの土にも春らしいぬくもりが感じられます。

三年前、新しい制服に身を包み、多くの期待と不安を抱え北高の門をくぐったのが昨日のことのように思い出されます。そして今こうして同窓会の一員となるべくここに私達がおりますことを大変うれしく誇りに思います。

私達二七六名は、北高での学校生活を通して多くの事を学ぶことができました。私は、部活動・勉学の両立に努めました。嬉しかった事、辛かった事、悔しかった事、頑張った事、すべてが私を成長させてくれました。

私達が有意義な高校生活を送ることができましたのも、ひとえに先生方の御指導と、同窓会の皆様方の部活動や勉学を活発に行うためのかずかずの御支援の賜物です。真新しい立派な北嶺館で活動できたことは大変幸せでした。いつも陰から見守つ



平成十九年二月二十八日、北嶺会入会式が行なわれ記念講演の講師として昭和五十年年度普通科卒業の現在、日蓮正宗宗務院 教学部主任、大石寺塔中 了性

「見つめなおす命の尊さと生きがい」

講師 原田輝道先生

記念講演

見てくださった同窓会の皆様方、心から深く感謝しております。私達はいよいよ明日、高校生活に終止符を打ち、それぞれの新しい生活に向かいます。伝統ある北高の先輩方のように堅実に誠実に努力してまいります。今後ともご指導いただきますようお願い申し上げます、入会の挨拶とさせていただきます。

平成十九年二月二十八日

坊住職原田輝道氏を迎え「見つめなおす命の尊さと生きがい」と題して話をさせていただきました。

時間というものの、その時間の大切さや、自己中心の生き方を

北嶺館看板



平成18年9月13日に掲示

看板は隸書がよい。大きく書けて、字数がたくさん入り、尚かつ読みやすいゆえに今でも、町のいたるところの看板は隸書が多い。望月軍四郎記念館の方に、細長い板を見た瞬間隸書しかないと思った。

三文字の北嶺館、これも同じ

赤池艸裕氏書

しない道徳を身に付け感謝の心を忘れてはいけないと、宗教家であります原田氏は、日蓮上人の教えを通して人間としての生き方、在り方を話して下さいました。

大きな板、当然隸書では不可字数が極端に少なく字間が間抜けとなる。行書、草書体は堂々とした看板にはふさわしくない。楷書は何とか可だが、かなり創作的に書かなければならない。やはり不向きと判断、篆書しかない。それも金文に統一したが嶺字が新しいので、金文がない。嶺字に金文の雰囲気、匂いを持たせることに気を配った。いつきに仕上げた。

■北嶺館の標札の木は前会長の深澤一元様のご好意により木曾檜をご寄進いただきました。

赤池 艸 裕 一 書 歴

- 1947(昭和22)0歳 富士宮市宮本町(現、宮町)に生まれる。(10月)
 - 1954(昭和29)6歳 筆を持ち始める。
 - 1965(昭和40)18歳 宇野雪村先生に師事する。
 - 1966(昭和41) 書を志し上京する。(大学入学)
 - 1967(昭和42)19歳 奎星展及び毎日書道展に初出品、以後、連続出品 奎星展:奨励賞(2)・準特選・特選(4)寄託賞(新人賞)
 - 1977(昭和53)29歳 日本代表作家として渡欧(フランス親善使節団員) ソルボンヌ大学礼拝堂にてデモンストレーションを行う。 玄美社訪中団の一員として訪中以後書道研修の為訪中(55回)
 - 1984(昭和59)36歳 第36回毎日書道展会員賞 書学体系研究篇(同朋舎出版) 『筆及び筆に代わるもの』執筆
 - 1991(平成3)43歳 全国高等学校総合体育大会・総合開会式 推進室に参画 会場美術担当、特に電光掲示板の書に注目される。
 - 1996(平成8)49歳 講演『法帖と私』
 - 1998(平成10)51歳 講演『蘭亭雅談』、『造像記について』
 - 2004(平成16)56歳 金石書学寄稿『26年前の欧州行』
 - 2006(平成18)58歳 龍門石窟展解説(上野の森美術館)
- 現在
・奎星会同人(常任理事)
・毎日書道展審査員

清酒 白糸

牧野酒造合資会社
〒418-0114 富士宮市下条1037番地
TEL 0544-58-1188 S18年度卒 S53年度卒

店内5,000点以上の品揃えで
各種引き出物用品に最適なお品をご提供!!
皆様のお越しをお待ちしております!!
贈答品・引出物・結納品・PR用品の総合専門店

ハートギフト 宮北店
〒418-0053 富士宮市宮北町174
TEL 0120-26-5352

草野光春税理士事務所

税理士 草野光春
(S42年度卒)

富士市永田町1丁目15番地 TEL (0545) 52-4128

(5) 北嶺会だより

支部だより

田子浦支部

昭和二十六年度卒

時田松男

田子浦支部は今年、結成十年目を迎えることが出来ました。そこで、結成時のいきさつを紹介したいと思います。

平成十年頃の田子浦地区、区長は、その三分の一が北高出身であった。それに区長連合会長を筆頭に、三役の要職にも就いていた。又生涯学習推進会会長も北高出身であった。これら区長会、生涯学習推進会は地域のまちづくりのため、よく会合を開いていた。年令差の殆んどない我々は、先輩、後輩といった近親感や気安さもあって、ざっくばらんに話し合える間柄であった。

このような時期に吉村恭典氏と本部役員の市川緑さんから、OB会をつくって懇親会をやるう、という話がもち上った。トントン拍子に話は進んだが、そのあとは大変苦労した。何回かの会合を重ねて幹事を選出、名簿を作成し賛同者の勧誘等々。

最終的には、昭和五十三年に富士南地区が独立していたので、旧田子浦地区の仲間にも話しかけ、協力を得て結成の運びとなった。

初代表幹事は芦川恒夫さんが推選されました。不幸にも昨年夏、突然帰らぬ人となり、あまりにも急でびっくりすると同時に、大変残念なことでした。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

二年目以後は吉村氏が引き継ぎ頑張っております。この五月には幹事会も予定されており、

鷹岡支部

支部長

石川勝雄

北高が創立七十周年を迎えるにあたり、鷹岡支部でもこの記念すべき年に支部懇親会を開催し、改めて支部同窓生としての誇りと友情を確認し合いたいとの趣旨で、平成十九年一月二十六日鷹岡支部懇親会を西川会長、加茂事務局長をお招きして、富士ハイツで多くの参加を

親睦会が検討されます。

過去九回の親睦会には、毎年三十名前後の参加者があり、又北嶺会の会長をはじめ、役員の御出席をいただいていたの懇親会もあって交流を深めました。その他北嶺会の運営資金の確保を目的とした、チャリティショーの入場券の販売などの協力もおこなった。

田子浦地区は年令的にも層が広く充実しており、それぞれ地域で活動しています。十年目を節目に組織の若返りをはかり、若い人の意見をとり入れ、地域とのより良いふれ合いや、北嶺会への参加など、新しい視野で検討する時が来ている。

得て開催されました。

実はこの懇親会を開催するにあたり、渡辺威大先輩から「北嶺館・望月軍四郎記念館」は出来上がったが機器・備品の補完及び周辺整備にはまだ相当の資金を要するが、資金難で本部役員が苦労なさっている。支部としても一人でも多くの皆さんに協力をお願いするよう、皆に集まってもらって相談したらどうか、と言う申し入れがあった。そこで県立一期の会員十人ほどが集まり懇親会を開き、そこ

で呼び掛けをしようということになった次第です。

その中で出された意見は、既に我々は年金生活の中で細々と生活している身で、その多寡は身の丈にあった額しか出せなかったが、それでも床板一枚、桜や銀杏の樹の根っこの一部にでも役立てられればと、追加寄付も含めて協力して行こうと確認しあった。

伝え聞くところに依ると、寄付に協力して下さった方々は卒業生の一割にも満たないとのこと、さざれ石の一粒でも、この大事業に参加出来たと言う誇りと、北高卒業生としての自覚を欲しいものです。

さて、懇親会、冒頭校歌を斉唱して開会したのですが、歳のせいばかりではなく、何故かジンと来るものを感じた。

自己紹介の中で三十七年度卒の吉野君が、NHK大河ドラマの主人公山本勘助の本家、富士宮市山本の吉野家の末裔だと言う紹介があり、「武田信玄の軍師山本勘助の山と勘を取り山勘の語源となった」と、勘助談義に花を咲かせるなど、楽しい一時を過ごすことが出来ました。来年も懇親会を開き更なる地区支部の交遊を深めようと約束して閉会した。

朝霧ヨーグル豚使用 手作りのハム・ソーセージ 朝霧ハム株式会社 富士宮市北山 835 番地 TEL 0544-58-7786 FAX 0544-58-7791

悠久の郷 モンゴル村テムジン 株式会社 富士山マカイノテムジン 深澤一元 馬飼野弘行 (S28 年度卒) 富士宮市内野 1327 まかいの牧場内 TEL/FAX 0544-54-1233

蕎麦割烹 志ほ川本店 塩川達明 (S.51年度卒) 〒418-0056 静岡県富士宮市西町5番地5号 電話(0544)27-3363 FAX(0544)27-3364 携帯 090-8674-8907 http://www.shihokawa.com E-mail:soba@shihokawa.com

関東北嶺会だより

創立七十周年を祝う会・総会案内

関東北嶺会会長 須藤 哲志



四十数年の伝統を誇る関東北嶺会に、い

つてもご支援・ご鞭撻を賜り誠にありがとうございます。

また、この度は創立七十周年記念事業の北嶺館・望月軍四郎記念館建設募金にご協力いただき感謝申し上げます。目標額に程遠いものでしたが、関東支部としては地元には劣らないご協力をいただきました。なお、七月まで所得控除扱いで募金をお受けしておりますので宜しくお願ひ致します。振替用紙は幹事長迄。

さて、本年も関東支部では六月三十日(土曜)に創立者・軍四郎先生青山墓地墓参・総会・懇親会を開催する運びとなりました。

今回は七十周年を祝う懇親会を主に本部関係者数人を招き、皆様に参加しやすい銀座で開催することにしました。そこで改めて会員諸氏に呼びかけます。

関東に存在する同窓生諸氏、これを機に関東北嶺会に結集し故郷を語りませんか。忙しい・知らない人ばかりなどと、出席を



関東北嶺会役員の皆様

ためらう人がいるのも事実です。幅広い年代層が集うだけに、故郷のなつかしさがつのりいつまでも話がつきません。一生懸

墓参と総会・祝賀懇親会のご案内

●創立者望月軍四郎の墓参

日時：6月30日(土) 午前10時45分(雨天決行)
場所：青山墓地管理事務所前(赤坂消防署目安)
最寄駅：銀座線外苑前駅徒歩七分
墓参後、自費で会場へ移動

●総会・お祝い懇親会

日時：6月30日(土) 午前12時集合
会場名：ホテル銀座ラフィナート
場所：中央区銀座1-26-1
電話：03-3561-0777
最寄駅：JR有楽町駅から徒歩13分
地下鉄銀座線京橋駅一番出口6分
都営浅草線宝町1番出口から徒歩1分

●会費：男性6,500円・女性5,500円・学生4,000円

遠藤幹事長携帯電話(お気軽に)090-1998-5047

命働き社会の荒波にもまれたときこそ、同窓諸氏と故郷を思い語り合うだけで気持ち落ちつきます。永年勤め退職した人・現役真つ盛りの人・女性・学生の皆様、この記念すべき母校創立七十周年を皆様と祝い盛り上げましょう。やがて八年後に、富士宮地区で県立高校一校の廃止が予定されている。そこで、北嶺会を中心に諸団体と結束し母校存続の支援を正面から取り組んでいきたく支援をお願いする次第です。

故郷を訪ねたおり、統廃合で母校が無くなったなど考えたくありません。そんな辛い目を見ないように今から結束し阻止するの我々の責務だと思ひます。七十周年を機会に日本有数の青山墓地へ行きませんか。ここは創立者が眠るのに相応しく名将乃木大将の墓に隣接し威風堂々とした偉大さを感じます。当日、お時間の都合等で墓参出来ない方は直接銀座の会場でお会いしましょう。なお、予算の関係で案内状の発送出来ない場合がありますのでその際はお気軽に幹事長までご連絡ください。

動物医療センター

事務スタッフ・看護師スタッフ募集

日本動物看護学院(看護師)

学生募集

神奈川県武蔵小杉 044(434)5050 (担当 清水) 渡辺 泰章 (43年度卒)

—創立70周年おめでとう—

診療放射線技師・臨床実習指導教員

川原崎 幸雄

(35年度卒)

神奈川県相模原市相武台1-4-4

—創立70周年おめでとう—

南部産業株式会社

代表取締役会長 眞保 等

(17年度卒)

東京都大田区蒲田 3-19-4

北嶺だより

新任校長あいさつ

校長 笹原 正和



この度の人事異動により、三年前に校

長として戻ってまいりました。

五年前に教頭として赴任し、二年間お世話になりました。

当時は、村上校長のもと、前深澤北嶺会会長と古くなった北嶺荘の建替設計を進め、県からの解体許可がなかなか下りなくて苦労をしたこともありました。

しかし、男女のソフトテニス部、陸上部などがインターハイに出場したことなど、楽しかったことばかりが思い出されます。

着任して驚いたことがいくつもあります。まず、「北嶺館・望月軍四郎記念館」が完成していたことです。基本設計には参加していましたが、出来上がった建物を見るのは初めてでした。北高でなければ確保できないゆつたりとした駐車スペースがある、三階建ての立派な生活

館でした。このようなすばらしい生活館で、合宿をしたり、勉強ができる生徒は大変幸せだと思います。

次に、中央道の銀杏が小さくなっていったことです。聞くところによりますと、桜の木を守るために、中央道を整備していただいてのことでした。ありがとうございました。

変わらぬものもあります。大学を思わせる広大なキャンパスに飛び交う爽やかな挨拶、生き生きと活動する運動部の生徒諸君。本当にいい学校だと思います。

今年も桜が立派に咲き誇る中、二四四名の新入生を迎えました。望月軍四郎先生が、「岳南に人材を」との報恩感謝の気持ちから設立された本校は、教育目標として、校訓「覇気・信念・明朗」のもと、勉学と部活動に励み、資質の向上に全力を尽くしながら人格を磨き、社会・地域に貢献する人材を育成することを挙げています。具体的には、

- ① 毎日の授業を大切にし、家庭的学習の習慣を身に付ける。
- ② 目的意識の確立と自己実現のための進路指導の推進。
- ③ 基本的な生活習慣を確立し、自己統制力を育成する。
- ④ 部活動や読書活動を推進し、心身を鍛錬し情操を

高める。⑤ 地域に開かれた学校づくりを推進する。などです。

職員一同、目標に向かって日々努力してまいります。教育は学校だけでは行えません。家庭や地域との連携が必要です。二万一千名を超える同窓生の皆様にも、ぜひ眼をかけ、声をかけていただいで、一緒に皆様の後輩を育ててまいりたいと思います。皆様の築いてくだ

平成十八年度の進学状況報告

大学進学

国立大学については、一昨年度から推薦入試の活用・地方大学受験の拡大により合格者の増加を図った。この結果、七名↓十二名↓二十一名と合格者が増加を続けている。

私立大学については、予想以上に易化が進み、推薦に依存しなくても実力で合格を勝ち取ることが、可能な状況になった。

- 国立大学 21名
- 静岡大学 (4) 都留文化大 (4) 山梨大 (2) 岩手大 群馬県立女子大 公立はこたて未来大 高知大 山形大 山口県立大 山口大 信州大 福島大 名古屋工業大 北海道教育大
- 私立大学 111名
- 富士常葉大 (17) 神奈川工科大 (7) 静岡産業大 (5) 大東文化大 (5) 常葉学園大 (4) 神奈川大 (4) 東海大 (4) 静岡英和学院大 (4) 静岡福祉大 (3) 関東学院大 (2) 健康科学大 (2) 中京大 (2) 中部大 (2) 鶴見大 (2) 帝京大 (2) 日

さった伝統を生徒たちが、さらに発展させ新しい伝統を創れたらと思います。

今年、創立七〇周年という節目の年に着任し、富士宮北高等学校同窓会「北嶺会」の皆様との暖かいご支援をいただきながら、本校の発展に少しでも貢献したいと思っております。皆様の一層のご指導ご協力をお願いいたします。

短大・専門学校進学

- 公立短大 4名
- 静岡県立短大 (4)
- 私立短大 26名
- 常葉学園大学短 (8) 日本短大 (4) 実践女子短大 (2) 東海短大 他
- 専門学校 73名
- 富士市立看護 (5) 沼津情報 (5) 日本工学院 (5) 富士リハビリテーション (4) 静岡医療センター付属静岡看護 (3) 厚生連看護 (2) 静岡デザイン (2) 静岡県立東部看護 (2) 大原簿記 (2) 静岡市立看護 済生会看護 他

例年と同様に、県内の学校への進学者が多くを占めた。また、資格取得を最優先する学校選びが顕著である。

創ります "夢あるあした"

富士宮信用金庫

http://www.miyashin.co.jp

法人用全国ネットのガソリンカード
エネオス・コスモ・エクソンモービルゼネラル
出光・JOMOカード (併用も出来ます)
当組合の全国一律単価
(4月レギュラー123円 税こみ単価)
都市近代化事業協同組合
東京都新宿区高田馬場 2-14-2 新陽ビル 2階
お問合せは担当遠藤 (昭和36年度卒) 03-5272-5090

車いすサポート
東京ハイヤー有限会社
代表取締役 須藤 哲志
(35年度卒)
インターハイ岡山大会出場
東京都大田区久が原 4-14-11・03-5747-1413

平成十八年度の
就職状況報告

就職状況報告

平成十八年度は、製造業を中心として景気の拡大や「二〇〇七年問題」もあり、企業の採用意欲が高まり、高校生の就職状況にも改善の動きがみられてきました。しかし、各企業とも良い人材を確保するため選考試験は依然厳しいものがあります。そうしたなかにあつて、本校は十八年度も、学校紹介による就職希望全員の内定をいただくことができました。これも三年間生徒が高い目標を持ち、日々継続して努力を積み重ねてきた結果の表れであるとともに、多くの方々のご指導をいただいたお陰であると心より感謝とお礼を申し上げます。

内定者の科別内訳

商業科	男子	二十六名
	女子	三十五名
合計		六十一名
普通科	男子	十一名
	女子	八名
合計		十九名

主な就職先

テルモ トヨタ自動車 関東自動車 ジャトコ 富士写真フイルム 富士セラミックス 富士信用金庫 富士運送 日本プラスト 明星産商 J R 東海 休暇村富士 まかいの牧場 マルダイポリプラスチックス アマダ 高木産業 リコー 富士森林組合 山崎製パン プリンスホテルカネボウ化粧品販売 三生医薬 プライムベーカーリー 江戸屋本店 大徳食品 富士急バス 富士厚生会 明和 アサヒ飲料 富士宮・芝川消防 自衛隊 静岡県警察 等 (詳しくはホームページで)

部活動報告

運動部

今回は全国大会出場を掲載いたしました。県大会・東海大会等についてはホームページをご覧ください。

《男子ソフトテニス部》

・第35回ハイスクールジャパンカップ出場
・全国3位 宮島勇樹・荻海人組
・全国高校総体ソフトテニス選手権大会出場
個人戦(3回戦進出)
風岡雅和
望月敬太組



風岡・望月組

《相撲部》

・全国高校総体出場
個人 田村龍一

・国民体育大会出場
佐野 哲

《女子ソフトテニス部》

・全国高校総体ソフトテニス競技出場
ベスト32 佐野晴香・岡本花実

《陸上部》

・第61回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会出場
佐野晴香・岡本花実
・平成18年度国民体育大会出場
佐野晴香・岡本花実
・全国高校総体陸上競技大会出場
8種競技 6位 村松 隼多
3000mSC 鮎村 真也

相撲部



女子ソフトテニス部



《弓道部》

・第25回全国高校弓道選抜大会出場
深澤 一樹



陸上部

文化部

《簿記部》
第26回全国高校IT簿記選手権大会

編集後記

昨年「きうちいんさつ」さまの御好意により、写真をカラーで掲載していただきましたが、今回はそうそう無理なお願いは出来ないだろうと思っていました所、さくらの花とよく似合う北嶺館をカラーで見せたいじゃないですか。と言って下さり、今年もご好意でカラー印刷にして下さいました。今年七十周年という大きな節目を迎えるに当り、あらたな感慨にひたりながら編集をしてまいりましたが、同窓生一人一人の心の中にも色々な思いが去来している事と思えます。

宮北ホームページアドレス <http://www.fkh.ed.jp>

早い 便利 安い
オンデマンド印刷をご利用ください。
手塩にかけた製品をおとどける

株式会社 **きうちいんさつ**
■本社・工場 〒418-0015 富士宮市興々木町70
TEL.0544-27-4055(ft) FAX.0544-24-2321
E-mail: kiuchi@crocus.ocn.ne.jp

・・・大自然を満喫して・・・
「道の駅」朝霧高原

富士宮市根原字宝山 492-14
TEL.0544-52-2230 FAX.0544-52-2238
<http://www.asagiri-kogen.com/>

富士宮光郵便局

局長 高山政明
(S42年度卒)

富士宮市光町15-21 TEL.(0544)27-4937